

I. 施設の状況	
1. 施設の設定	
① 施設の種別	病院（三次対応可能）
② 病床数	850 床 (COVID-19 の流行状況により変動あり)
③ 透析ベッド数	15 床
2. 施設の機能	
① 準夜透析	不可
② オーバーナイト透析	不可
③ 在宅血液透析	不可
④ オンライン HDF	可
⑤ シェント手術	可
⑥ PTA	可
⑦ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑧ 処方の区分	外来は原則院外処方
⑨ 腎代替療法実績加算	無
⑩ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算	無
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤 5 名（人工腎臓部，腎臓内科） 非常勤 1 名，専攻医 2 名（腎臓内科）
② 透析医学会会員の医師数	15 名
③ 透析専門医の人数	4 名
④ 透析指導医の人数	3 名
⑤ 透析技術認定士の人数	4 名
⑥ 透析に関わる看護師数	常勤 7 名
⑦ 腎不全看護認定看護師の人数	0 名
⑧ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0 名
⑨ 透析に関わる臨床工学技士数	常勤 3 名
⑩ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	0 名
⑪ 認定血液浄化臨床工学技士の人数	0 名
⑫ アフェシス専門医の人数	2 名
⑬ アフェシス認定技士の人数	1 名
⑭ 急性血液浄化認定指導者の人数	6 名

⑮ 透析に関わる MSW の人数	常勤 16 名, 非常勤 1 名
⑯ 管理栄養士の有無	常勤 7 名, 非常勤 6 名
II. 患者の概況	
① 外来血液透析患者数	7 名
② 外来腹膜透析患者数	0 名
③ 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	86%
III. 治療指標 (外来血液透析患者対象)	
① 腎性貧血管理 (Hb 10.0g/dL 以上)	100%
② P 管理 (P 6.0mg/dL 以下)	86%
③ PTH 管理 (iPTH 240ng/mL 以下)	100%
④ 透析時間 (4 時間以上の患者の比率)	86%
⑤ 透析時間 (5 時間以上の患者の比率)	0%
⑥ 透析時間 (6 時間以上の患者の比率)	0%
⑦ 透析量 (Kt/V 1.2 以上)	100%

2021 年 4 月 13 日現在

注) MSW : medical social worker

注) I - 3④, ⑫-⑭は日本透析医会の自主機能評価項目ではありませんが自主的に公開しているものです。